

科目名	スポーツ総合（スポーツ総合A） Sports (Sports A)						
科目担当者	竹澤 恵菜 TAKEZAWA Ena / 若松 朋也 WAKAMATSU Tomoya						
単位数	2	配当年次	1年	授業形態	講義／実技	開講学期	前期／後期
履修学部・学科 [区分]	法学部・法律学科 [総合教育科目 スポーツ・健康] 経営学部・経営学科 [総合教育科目 スポーツ・健康]					ディプロマポリシーとの関連	(1)(2)
授業の概要	1. スポーツ実践の基礎知識を学ぶ。 2. 生涯スポーツを実施し、現代スポーツと社会の関わりについて考える。 3. 年齢や目的に合わせたスポーツを学ぶ。						
授業の到達目標	①生涯における、健康増進や体力向上を目的とし、スポーツを継続して行うこと、仲間とともに活動することで豊かな個性や人間性を身に付ける。 ②様々な競技種目の活動を通して、専門・得意な種目だけでなく未経験・不得意な種目に取り組むことで主体的に実践・行動する力を身に付ける。						
授業計画・内容	1	オリエンテーション（授業の進め方、諸注意、準備物等）					
	2	体ほぐし運動（1）コーディネーショントレーニング					
	3	体ほぐし運動（2）利き手と非利き手					
	4	バレーボール（1）ルールの把握・基礎練習					
	5	バレーボール（2）ミニゲーム					
	6	バレーボール（3）ゲーム					
	7	バドミントン（1）ルールの把握・基礎練習					
	8	バドミントン（2）ミニゲーム					
	9	バドミントン（3）ゲーム					
	10	バスケットボール（1）ルールの把握・基礎練習					
	11	バスケットボール（2）3×3					
	12	バスケットボール（3）5×5					
	13	卓球（1）ルールの把握・基礎練習					
	14	卓球（2）ゲーム					
	15	まとめ					
授業外学修 （事前学修）	競技の歴史やルールについてあらかじめ調べておく（毎週2時間程度）						
授業外学修 （事後学修）	競技を実際に行ってみて不明なルール等を整理し、調べておく（毎週2時間程度）						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率		到達目標との対応
	① 競技の実施状況				50%		①
	② 競技に対する意欲や積極性				40%		②
	③ 自主的に学外で活動したもの				10%		①②
成績評価基準	秀：（評点90点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点80点～89点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点70点～79点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点60点～69点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点60点未満）到達目標に達していない場合						
教科書	なし						
参考文献	『基礎から学ぶスポーツ概論』株式会社 大修館書店						
その他							